

野外教育事業所 ワンパク大学とは

1975年に伊豆七島三宅島の観光施設「人間牧場」で発足した団体です。当時、都会のもやしっ子という言葉がはやりテレビのコマーシャルでは「ワンパクでもいい。たくましく育てほしい」というキャッチフレーズが使われていた時代でした。四季の自然の中で「新しい発見・大きな感動」を求め、現在は、東京都新宿区に拠点を置き、幼児から大人を対象に、年間を通した自然体験活動の企画運営を行っている都市型の自然学校です。「大学」と名付けたのは、様々な年代の人が共に学び、共に成長をする場という思いが込められています。

ワンパク大学の理念

ひとづくり

「新しい発見・大きな感動」を体験し「生きる力」を身につけ、個性豊かで生き生きとした「ワンパクなひと」を育てます。

いのちのつながり

自然体験活動を通して、地球のすべての「いのち」がよりよく関わるために行動していくことを目指しています。

ワンパク大学がめざす ワンパクなひととは？

- ・夢を語り、夢を持ち続けるひと
- ・心も体もたくましいひと
- ・五感を使い、身近な自然に気づくひと
- ・コミュニケーション能力のあるひと
- ・自分から気づき、考え、行動ができるひと
- ・一生懸命が好きひと

ワンパクな人を育てていきます

ワンパク大学は活動を始めて、今年で47年目を迎えます。この3年間は新型コロナウイルスの影響で、人と人との直接のコミュニケーションの不足がクローズアップされています。そんな中でも、ソロキャンプや焚き火、家族でのキャンプが人気となり、自然とのふれあいの機会を求める風潮が広がっております。「自然体験活動」は自然の中での活動。あるいは自然を利用して人と人のふれあいの場です。あらためて自然の中での直接体験の意義や必要性が求められていると考えます。

2023年度子どもたちにとって、その年齢に必要な充実した「自然体験活動」を通じて、活動に関わる人たちに「仲間」「空間」「時間」を提供し、理念である「ワンパクな人」を育て、社会に貢献していきたいと考えております。

そのためにもこの1年、多くの方々との新しい関わりが生まれることを願っております。

代表 三好 利和 (ドン・ガバチョ)



当団体は一般社団法人日本アウトドアネットワークのアウトドア事業者安全評価認証制度によって「セーフティーアウトドア事業者」に認証されています。



当団体はNPO法人自然体験活動推進協議会が事務局を務めるSAFETY OUTDOOR キャンペーンに参加しています。



当団体はSDGs(持続可能な開発目標)に参加しています。SDGsは2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国に全会一致で採択された国際目標です。



お問い合わせ〔企画・運営〕

野外教育事業所 ワンパク大学

☎03-5906-5491 ✉info@wanpakudaigaku.jp

〒161-0031 東京都新宿区西落合1-25-17-101

お申込み〔旅行企画・実施〕

(株)ハロートラベル ワンパク大学予約センター

☎03-5906-5490 ✉info@wanpakudaigaku.jp

東京都知事登録旅行業第2-2884号 (一社) 全国旅行業協会正会員 旅行業務取扱管理者 三好利和

〒161-0032 東京都新宿区中落合4-26-16 桂13号

(受付時間 10:00~18:00 土曜、日曜、祝日は活動日となり転送電話になります。)

ワンパク大学



子どものための自然体験プログラム

2023年度 年間スケジュール



新しい発見、大きな感動 が得られる

日常では体験できない多様なプログラム!

46年間の実績と歴史のある団体です。

年齢に応じて、無理なく体験できます。

参加したい活動に単発でお申し込みOK!



野外教育事業所

ワンパク大学

詳しくは
HPへ

